

資料提供

令和5年12月26日

課名：河川課

担当者：水頭

内線：3928

直通電話：082-513-3936

渇水に係る警戒体制の移行について

現在、江の川水系で取水制限を行っているところですが、令和5年12月27日から小瀬川水系において取水制限を行うことから、広島県災害対策運営要領（渇水）に基づき、令和5年12月27日に、警戒体制に移行する予定としております。

県では引き続き、取水制限の状況等の情報収集や関係部局と情報共有を図るほか、取水制限に伴う影響の状況把握や節水の呼びかけなどを実施していきます。

なお、ご家庭での節水へのご協力について、ぜひ合わせて、お伝えいただきますよう、よろしく願いいたします。

【取水制限の状況と渇水に係る県の体制】（ダム貯水率及び対応状況は別紙のとおり）

日程	江の川水系	小瀬川水系	防災体制※
令和5年 11/2	取水制限開始 (上水10%、農水10~80%)		注意体制
11/16	取水制限の内容変更 (上水1~15%、農水30~80%)		
12/27		取水制限開始 (上水5%、工水10%、農水10%)	警戒体制

※ 体制設置判断基準

注意体制・・・県内のいずれかの水系で取水制限が行われた場合

警戒体制・・・①太田川水系において取水制限の措置を行う場合 又は

②太田川水系以外の2水系において取水制限の措置を行う場合

非常体制・・・太田川水系において、又は太田川水系以外の2水系において取水制限の措置が行われており、県民生活等に甚大な被害が発生すると予測される場合

【知事コメント（節水のお願い）】

県民の皆様には、インフルエンザ等感染症の予防のため、手洗いなどの対策はしっかり行っていただいた上で、シャワーの水をこまめに止めたり、食器を洗うときに水を流したままにしない、洗濯の回数を減らし、まとめて洗うなど、節水を心がけ、限りある水資源を大切に使用いただきますよう、ご協力をよろしく願います。

■ 県内ダムの貯水率及び対応状況（利水容量のあるダム）

（12月26日0時現在）

協議会 (水系)	ダム名	平年貯水率(%) ^{*1} (平年貯水量(万m ³))	現貯水率(%) (現貯水量(万m ³))	平年貯水率との差(%) (平年貯水量との差(万m ³))	対応状況（取水制限等の予定）
太田川	中電3ダム (王泊ダム, 立岩ダム, 樽床ダム)	46.9	39.1	▲ 7.8	10月30日より、高瀬堰からの放流量を調整している
	温井ダム	87.5	67.3	▲ 20.2	
	土師ダム ^{*2}	20.1	22.9	△ 2.8	
小瀬川	小瀬川3ダム (渡ノ瀬ダム, 小瀬川ダム, 弥栄ダム)	77.1	46.4	▲ 30.7	【12/27 9:00から】 取水制限を開始する。
芦田川	三川ダム	78.2 (962)	63.2 (778)	▲ 15.0 (▲ 184)	【予定】 2ダムの合計貯水量が1,500万m ³ を下回った日の翌日から取水制限を開始する
	八田原ダム	87.2 (2,005)	34.3 (789)	▲ 52.9 (▲ 1,216)	
	2ダム 合計 (三川ダム, 八田原ダム)	84.0 (2,967)	44.4 (1,567)	▲ 39.7 (▲ 1,400)	
山田川ダム（芦田川）		100.0	100.0	0.0	現時点では、予定なし
野間川ダム（芦田川）		96.0	93.0	▲ 3.0	現時点では、予定なし
沼田川	棕梨ダム	35.0	30.2	▲ 4.8	現時点では、予定なし (棕梨ダムは、浚渫工事のため計画的に水位低下させている)
	福富ダム	100.0	99.9	▲ 0.1	
八幡川	魚切ダム	93.2	62.7	▲ 30.5	10月23日より、放流量を調整している
江の川	灰塚ダム	88.4	43.4	▲ 45.0	【11月2日から】 取水制限を実施している
	庄原ダム	65.7	50.9	▲ 14.8	

※1 平年（過去10年平均）は、平成26年から令和5年までの各年の12月26日の平均値

但し、運用開始後10年に満たないダムは、運用開始後から現在までの平均値

※2 土師ダムは、太田川へ分水しているため、太田川水系で記載

